

平成22年3月期 第3四半期決算短信

平成22年1月27日

上場取引所 大

上場会社名 JFEコンテナ株式会社
 コード番号 5907 URL <http://www.jfecon.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 企画部長
 四半期報告書提出予定日 平成22年2月12日
 配当支払開始予定日 —

(氏名) 中島 廣久
 (氏名) 村上 伸二

TEL 03-5822-6703

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第3四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第3四半期	18,938	△17.2	536	△56.7	399	△62.3	196	64.1
21年3月期第3四半期	22,862	—	1,238	—	1,060	—	119	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第3四半期	6.84	—
21年3月期第3四半期	4.17	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第3四半期	28,642	13,860	47.3	472.67
21年3月期	28,601	13,647	46.6	465.68

(参考) 自己資本 22年3月期第3四半期 13,541百万円 21年3月期 13,342百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	2.50	—	2.50	5.00
22年3月期	—	0.00	—	—	—
22年3月期 (予想)	—	—	—	—	—

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

平成22年3月期の期末・年間配当額は、未定であります。

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	26,100	△5.4	740	△13.8	580	△16.8	970	—	33.86

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
新規 一社 (社名) 除外 一社 (社名)

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

〔(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。〕

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第3四半期	28,675,000株	21年3月期	28,675,000株
② 期末自己株式数	22年3月期第3四半期	25,906株	21年3月期	23,909株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第3四半期	28,649,993株	21年3月期第3四半期	28,652,702株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 上記の業績予想は、当社が本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後の様々な不確定要素により実際の数値と異なる場合があります。

2. 平成22年3月期の期末・年間配当額につきましては、今後の業績等を勘案して、決定次第開示いたします。

・ 定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間のわが国経済は、アジア向け輸出の増加や経済対策効果等により、景気の様子直しの動きが見え始めてはいるものの、設備投資の停滞及び雇用情勢や所得環境の悪化による個人消費が依然として低迷するなど厳しい状況で推移しました。

当社グループの事業分野である産業用容器業界におきましては、輸出環境の好転と政府の経済対策効果等に伴い、化学品の大手需要分野である自動車・家電製品等の生産が増加した事で、主要取引先の化学・石油業界からの需要が増加し、国内の新缶ドラムの当第3四半期連結累計期間の販売数量は前年同期の90%程度まで回復しました。なお、当第3四半期連結会計期間の販売数量は前年同期を上回りました。

当第3四半期連結累計期間における業績につきましては、売上高189億38百万円（前年同期比17.2%減）、営業利益5億36百万円（前年同期比56.7%減）、経常利益3億99百万円（前年同期比62.3%減）となり、四半期純利益は1億96百万円（前年同期比64.1%増）になりました。

事業別の概況は以下のとおりであります。

〔ドラム缶事業〕

当第3四半期連結累計期間の当社グループ全体のドラム缶販売数量は4,922千缶で、前年同期に比べ5.8%の減少となりました。

国内のドラム缶事業は、販売数量が減少した事に加え、鋼材市況の先安感に伴い4月より販売価格の値下げを実施したこと、前年下期に生産が急激に落ち込んだ結果として、大量の高値鋼材在庫を抱えていたこと等により、事業環境は厳しい状況にありましたが、収益改善対策として人件費・経費を中心とした固定費の圧縮等、徹底したコスト削減を実施した結果、当第3四半期連結累計期間の経常利益は黒字に転じました。当第3四半期連結累計期間は前年同期比では減収減益となっておりますが、当第3四半期連結会計期間は販売数量の回復と高値鋼材在庫の影響が解消し、収益は大幅に改善いたしました。

中国でのドラム缶事業に関しましては、政府の内需拡大政策の効果等もあり需要は急回復し、前年同期に対し、販売数量は増加し、増益となりました。中国第2工場である浙江工場は順調に販売数量が拡大しており、上海・浙江の両工場共にフル操業が続いております。

〔18L缶事業〕

当第3四半期連結累計期間の18L缶の販売数量は、景気後退により塗料・化学・食品等ほぼ全分野で前年同期を下回り、前年同期に比べ10.3%減少の6,532千缶となりました。売上高に関しては販売数量は減少したものの、従来より鋼材価格上昇分に見合う販売価格の改善に取り組んできた結果、前年同期程度の水準となりました。損益は販売数量の減少を受け減益となりました。

〔GSE事業〕

当第3四半期連結累計期間の車載容器の販売数量は前年同期に比べ減少し、収益面は依然として厳しい状況が続いております。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末比41百万円増加の286億42百万円となりました。主な要因は、販売数量増加に伴う売掛金の増加や諸資材価格低下及び生産変動に伴う棚卸資産の減少であります。

負債合計は、前連結会計年度末比1億71百万円減少の147億82百万円となりました。主な要因は、仕入減少に伴う買掛金の減少であります。

純資産合計は前連結会計年度末比2億12百万円増加の138億60百万円となりました。主な要因は、四半期純益計上に伴う利益剰余金の増加であります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、平成21年10月29日公表のとおりであり、変更はありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

1. 簡便な会計処理

該当事項はありません。

2. 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

・税金費用の計算

当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。但し、見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によって計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	610,399	653,289
受取手形及び売掛金	6,879,348	5,056,797
商品及び製品	209,816	193,477
仕掛品	155,368	190,781
原材料及び貯蔵品	1,733,109	3,666,780
繰延税金資産	425,488	419,485
その他	1,310,852	1,286,342
貸倒引当金	△12,153	△10,260
流動資産合計	11,312,230	11,456,694
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,378,926	1,451,460
機械装置及び運搬具（純額）	3,656,927	3,804,942
土地	9,756,314	9,240,257
建設仮勘定	142,328	138,006
その他（純額）	308,705	329,522
有形固定資産合計	15,243,203	14,964,189
無形固定資産		
その他	483,996	564,632
無形固定資産合計	483,996	564,632
投資その他の資産		
投資有価証券	755,995	656,538
繰延税金資産	575,985	622,200
その他	289,233	352,393
貸倒引当金	△17,830	△15,180
投資その他の資産合計	1,603,384	1,615,952
固定資産合計	17,330,583	17,144,774
資産合計	28,642,813	28,601,468

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,797,291	6,085,830
短期借入金	5,205,088	5,286,704
未払法人税等	122,149	41,313
未払消費税等	185,535	18,586
その他	1,744,039	1,382,773
流動負債合計	13,054,105	12,815,208
固定負債		
長期借入金	87,500	350,000
退職給付引当金	1,470,190	1,558,665
役員退職慰労引当金	88,350	122,800
P C B 処理引当金	39,061	39,061
負ののれん	1,134	4,542
その他	41,856	63,396
固定負債合計	1,728,092	2,138,465
負債合計	14,782,197	14,953,673
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,365,000	2,365,000
資本剰余金	4,649,875	4,649,875
利益剰余金	6,778,362	6,653,977
自己株式	△5,077	△4,606
株主資本合計	13,788,160	13,664,246
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	36,646	△23,222
為替換算調整勘定	△283,281	△298,823
評価・換算差額等合計	△246,635	△322,045
少数株主持分	319,092	305,594
純資産合計	13,860,616	13,647,795
負債純資産合計	28,642,813	28,601,468

(2)【四半期連結損益計算書】
【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
売上高	22,862,738	18,938,513
売上原価	18,190,870	15,502,024
売上総利益	4,671,867	3,436,488
販売費及び一般管理費	3,433,239	2,900,354
営業利益	1,238,628	536,134
営業外収益		
受取賃貸料	16,104	14,564
持分法による投資利益	—	14,343
その他	54,561	38,418
営業外収益合計	70,666	67,325
営業外費用		
支払利息	50,723	73,775
その他	198,133	129,785
営業外費用合計	248,856	203,561
経常利益	1,060,437	399,898
特別利益		
企業発展奨励金	38,304	27,741
特別利益合計	38,304	27,741
特別損失		
固定資産廃棄損	199,340	—
投資有価証券評価損	61,404	—
本社移転費用	—	39,838
特別退職金	616,806	42,954
特別損失合計	877,551	82,792
税金等調整前四半期純利益	221,189	344,847
法人税等	112,529	139,198
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△10,786	9,636
四半期純利益	119,447	196,012

【第3四半期連結会計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結会計期間 (自平成20年10月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自平成21年10月1日 至平成21年12月31日)
売上高	7,045,708	6,770,171
売上原価	5,811,692	5,178,482
売上総利益	1,234,016	1,591,688
販売費及び一般管理費	1,061,991	980,298
営業利益	172,024	611,390
営業外収益		
受取賃貸料	5,015	—
為替差益	—	8,251
持分法による投資利益	—	8,104
その他	21,546	16,061
営業外収益合計	26,561	32,418
営業外費用		
為替差損	60,174	—
支払利息	—	21,297
固定資産税	—	12,165
その他	83,880	15,687
営業外費用合計	144,054	49,150
経常利益	54,531	594,658
特別利益		
企業発展奨励金	38,304	—
特別利益合計	38,304	—
特別損失		
固定資産廃棄損	150,888	—
投資有価証券評価損	16,003	—
特別退職金	599,181	—
本社移転費用	—	8,434
特別損失合計	766,073	8,434
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△673,237	586,224
法人税等	△263,354	198,021
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△4,967	6,612
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△404,916	381,590

(3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	221,189	344,847
減価償却費	857,528	829,885
開業費償却額	123,470	—
負ののれん償却額	△3,408	△3,408
持分法による投資損益(△は益)	26,729	△14,343
固定資産廃棄損	213,778	10,552
たな卸資産廃棄損	8,330	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△20,787	4,546
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△206,468	△88,474
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	20,010	△34,450
支払利息	50,723	73,775
為替差損益(△は益)	5,220	38,558
売上債権の増減額(△は増加)	382,314	△1,823,014
たな卸資産の増減額(△は増加)	△2,421,113	1,951,333
仕入債務の増減額(△は減少)	2,951,131	△221,225
未払消費税等の増減額(△は減少)	10,067	166,949
未収入金の増減額(△は増加)	△702,251	△102,413
投資有価証券評価損	61,404	1,999
特別退職金	616,806	42,954
本社移転費用	—	39,838
企業発展奨励金	△38,304	△27,741
その他	△218,579	△50,814
小計	1,937,789	1,139,357
利息及び配当金の受取額	13,056	8,698
利息の支払額	△51,504	△76,073
開業費の支払額	△54,869	—
特別退職金の支払額	△204,851	△42,954
本社移転費用	—	△29,538
企業発展奨励金	38,304	27,741
法人税等の還付額	—	108,114
法人税等の支払額	△400,507	△42,638
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,277,416	1,092,705

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,603,504	△644,832
有形固定資産の売却による収入	7,279	—
無形固定資産の取得による支出	△89,506	△30,067
投資有価証券の取得による支出	△7,906	△7,014
貸付けによる支出	△7,000	△500
貸付金の回収による収入	1,587	1,591
敷金及び保証金の差入による支出	—	△25,791
敷金及び保証金の回収による収入	—	54,436
その他	△28,198	△8,890
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,727,248	△661,068
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	433,600	△154,690
長期借入金の返済による支出	—	△183,798
配当金の支払額	△215,195	△72,044
その他	△281	△22,417
財務活動によるキャッシュ・フロー	218,123	△432,951
現金及び現金同等物に係る換算差額	△38,273	△1,146
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△269,981	△2,459
現金及び現金同等物の期首残高	831,862	734,809
現金及び現金同等物の四半期末残高	561,881	732,349

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項なし

(5) セグメント情報

①事業の種類別セグメント情報

前第3四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年12月31日）及び

当第3四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年12月31日）

当連結グループの主な事業である「各種容器類の製造及び販売」はグループ事業全体に占める割合が売上高及び営業損益のいずれにおいても90%超であるため、記載を省略しております。

②所在地別セグメント情報

前第3四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年12月31日）及び

当第3四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年12月31日）

全セグメントの売上高の合計額に占める「本邦」の割合が90%を超えているため、記載を省略しております。

③海外売上高

前第3四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年12月31日）及び

当第3四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年12月31日）

海外売上高は、連結売上高の10%未満のため、記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項なし